

芽室町水道事業施設整備 基本計画の改定について

芽室町 水道課

1 現計画の策定からこれまで

平成28年に「芽室町上水道事業施設整備基本計画」を定め、上水道区域の自己水源更新や芽室浄水場や配水池施設の耐震化、石綿管等の法定耐用年数を超過し、耐震性能を有しない管路の更新を計画的に進めるとともに、適切な維持管理により施設の機能保全を図ってきました。

また、簡易水道区域では、上美生地区の浄水場や一部の管路更新、美生地区の自己水源施設電気設備更新、道営土地改良事業との合併施工により河北地区の自己水源施設更新・管路更新を進め、町の負担軽減を図りつつ、老朽化対策を実施してきております。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では上下水道施設の甚大な被害が発生し、特に浄水場や下水処理場及びそれらの施設に直結した管路等、被災すると広範囲かつ長期的に影響を及ぼす上下水道システムの「急所施設」の耐震化が未実施であったこと等により復旧が長期化しました。

国より全ての上下水道事業者に対し、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、耐震対策が必要となる「急所施設」や「避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等」について、上下水道一体で耐震化を推進するための計画策定指示があり令和7年1月に『芽室町上下水道耐震化計画』を策定しています。

2 計画改定について

【耐震化対策】

芽室町上下水道耐震化計画を踏まえた、水道施設整備基本計画への改定を行います。災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設について、今後、概ね20年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和8年度から令和17年度の10年間では、被災すると極めて大きな影響を及ぼす施設を最優先に耐震化へ着手することを目指しています。

また、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する水道管路等について、今後、概ね40年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和8年度から令和17年度の10年間で、特に規模の大きい避難所等（4施設）に接続する上水道管路の耐震化を老朽管対策と併せ着手することを目指しています。

長期間に亘り多額の事業費が想定されることから、10年程度の事業期間を目安として財政収支を含めた事業計画を策定し、今後の水道事業の安定的な経営と、耐震化対策の推進を図ります。

【老朽化対策】

老朽管の更新については、耐震化対策で実施する管路と並行して実施していきますが、上下水道耐震化対策で設定した避難所等の重要施設に接続する水道管路を中心に実施し、老朽管の更新についても耐震化の促進を図っていきます。

各施設の電気・機械設備の更新については、現計画と同様に各設備の耐用年数及び重要度を踏まえ、計画に反映させていきます。

3 上水道区域における耐震化の状況について

①上水道 急所施設

芽室浄水場内各施設、坂の上第1配水池については、耐震性能を有している。

送水管（坂の上第1配水池～芽室浄水場間）7.1kmの内6.9kmについては、耐震性能無し

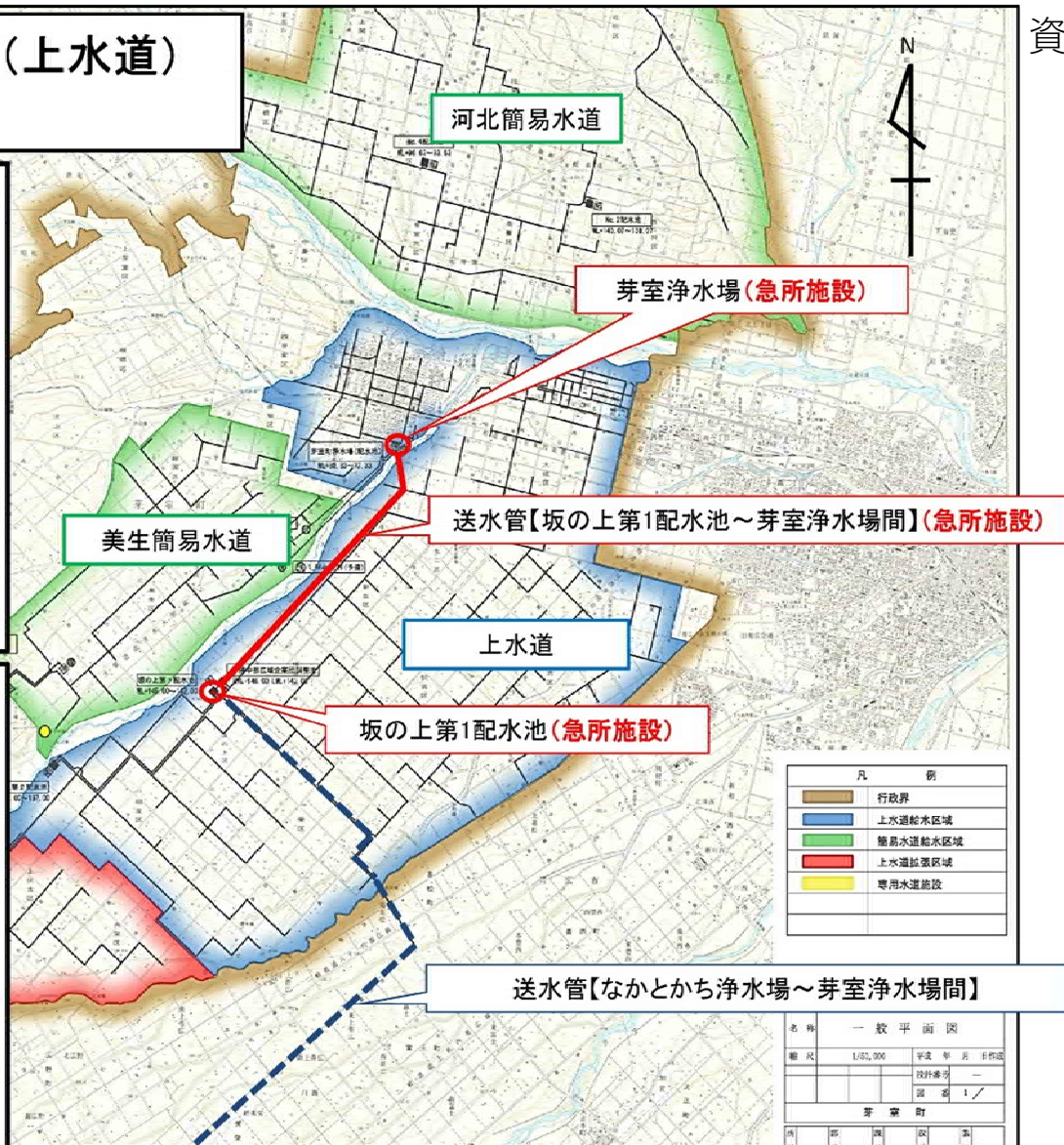
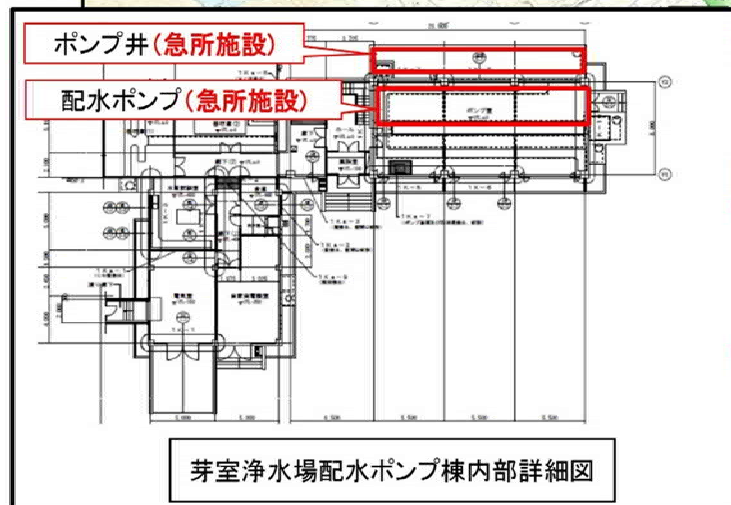
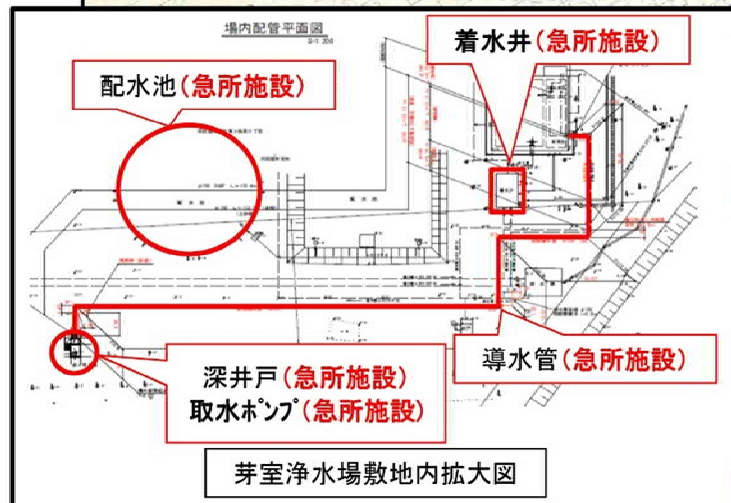
※なかとかち浄水場(中札内村)から坂の上第1配水池に送られた浄水を芽室浄水場に送る管路。

※芽室町内に配水する浄水の約8割を占める水を送水している。

②上水道 浄水場から避難所等の重要施設に接続する管路

区 間	耐震管延長	耐震適合管延長 (耐震管除く)	耐震適合管以外 (耐震化が必要な管路)	計	耐震適合率
芽室浄水場～公立芽室病院	0km	0.1km	0.3km	0.4km	25%
芽室浄水場～芽室町役場	0.1km	0.2km	1.0km	1.3km	23%
芽室浄水場～芽室消防署	0km	0km	0.2km	0.2km	0%
芽室浄水場～総合体育館 (耐震性貯水槽)	0km	0.5km	0.3km	0.7km	71%
芽室浄水場～健康プラザ (耐震性貯水槽)	0km	0km	1km	1km	0%
芽室浄水場～西小学校 (耐震性貯水槽)	0km	0.4km	1.1km	1.5km	27%
坂の上第1配水池～芽室高校 (耐震性貯水槽)	0km	1km	10km	11km	9%
計	0.1km	2.2km	13.9km	16.1km	14%

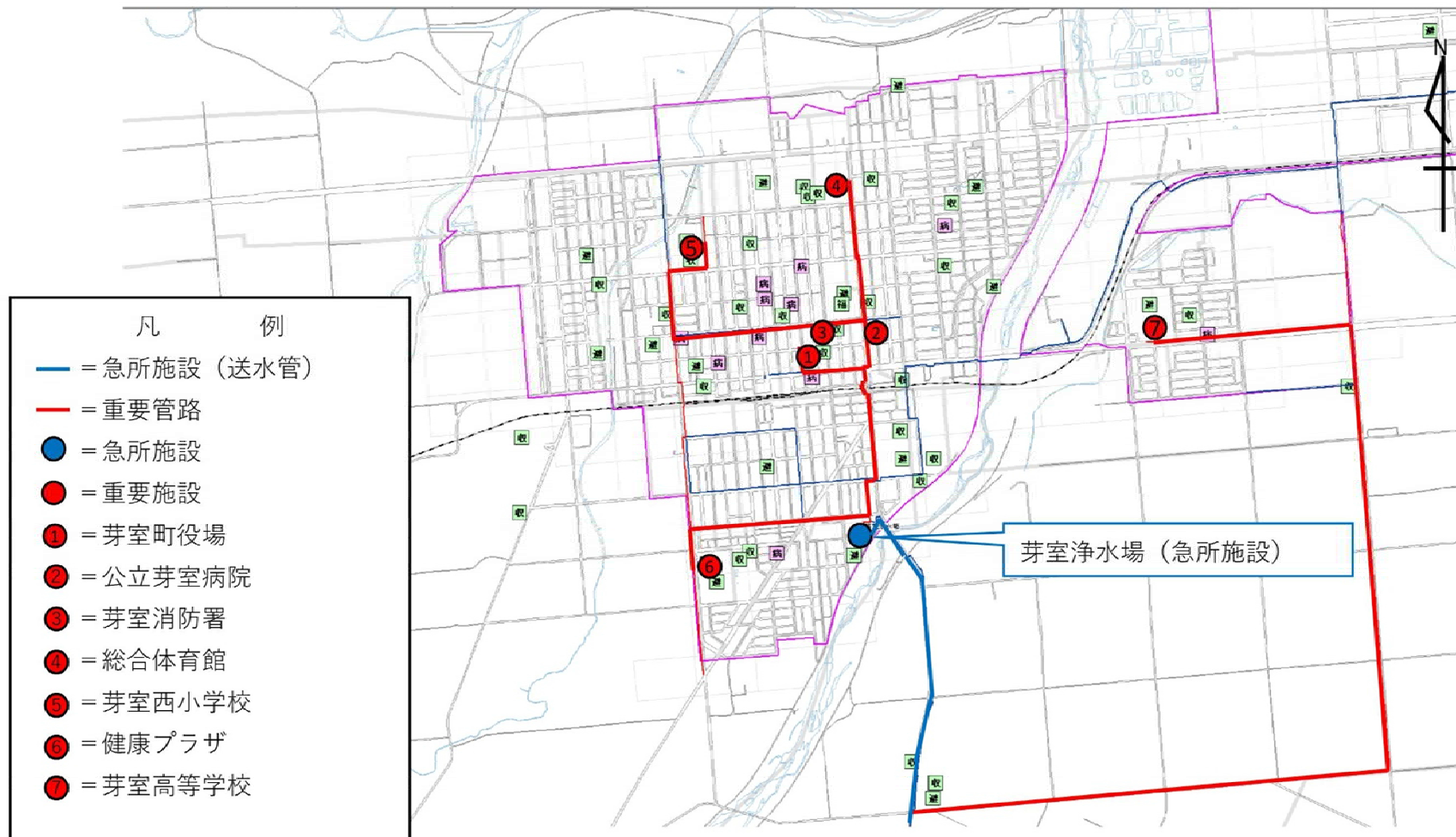
芽室町上下水道耐震化計画(上水道) 急所施設位置図



芽室町水道耐震化計画(水道)

資料4

避難所等の重要施設



4 河北簡易水道における耐震化の状況について

①河北簡易水道 急所施設

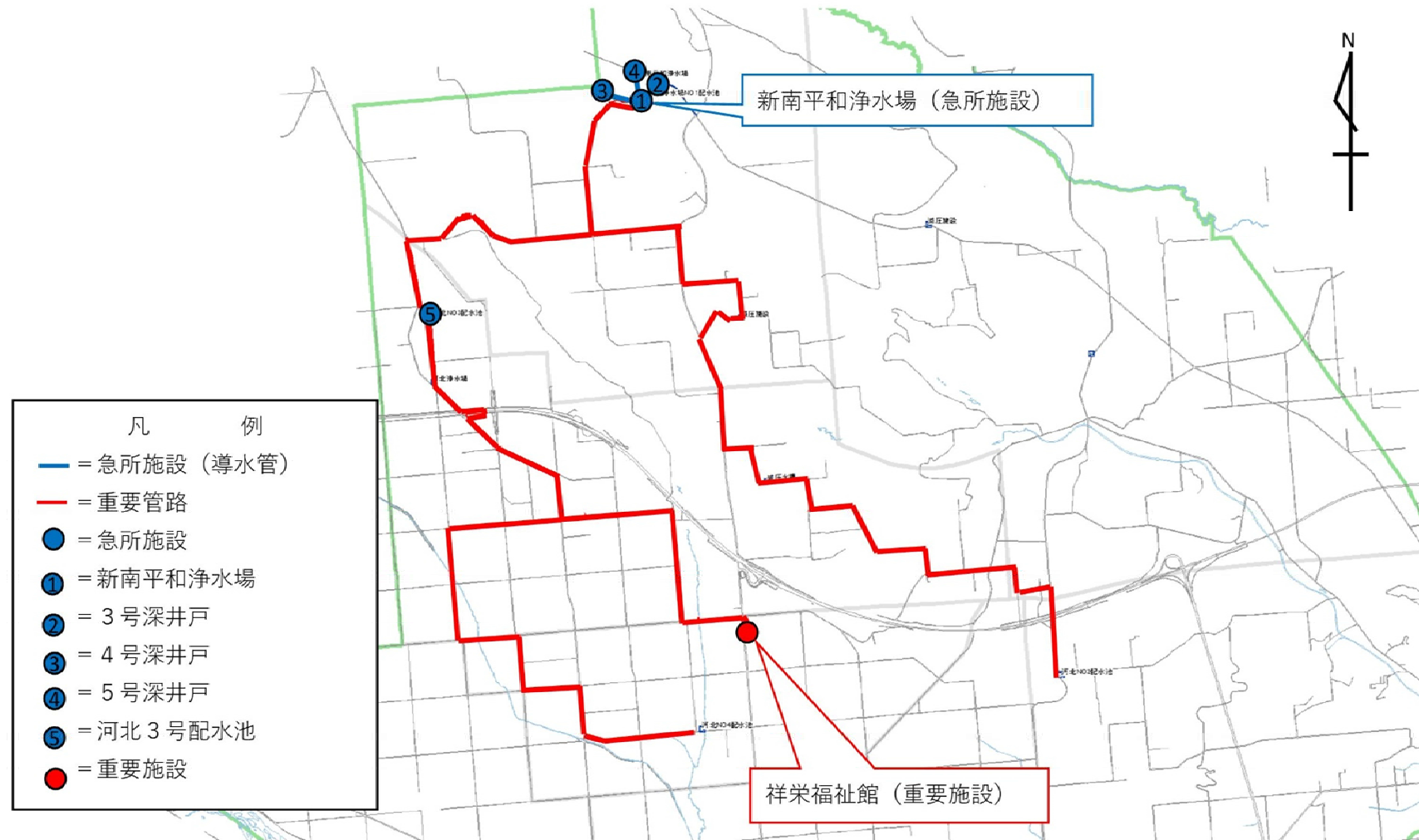
新南平和浄水場内各施設、河北 3 号配水池については耐震性能有

②河北簡易水道 浄水場から避難所等の重要施設に接続する管路

区 間	耐震管延長	耐震適合管延長 (耐震管除く)	耐震適合管以外 (耐震化が必要な管路)	計	耐震適合率
新南平和浄水場～河北3号配水池	3.0km	0km	0km	3.0km	100%
河北3号配水池～祥栄福祉館	0km	0.6km	2.3km	2.9km	21%
河北3号配水池～河北4号配水池	8.7km	0km	0km	8.7km	100%
新南平和浄水場～河北2号配水池	11.2km	0km	0km	11.2km	100%
計	22.9km	0.6km	2.3km	25.8km	89%

芽室町水道耐震化計画（河北簡易水道） 避難所等の重要施設

資料4



5 上美生簡易水道における耐震化の状況について

①上美生簡易水道 急所施設

新上美生浄水場内各施設については耐震性能有

②上美生簡易水道 浄水場から避難所等の重要施設に接続する管路

区 間	耐震管延長	耐震適合管延長 (耐震管除く)	耐震適合管以外 (耐震化が必要な管路)	計	耐震適合率
新上美生浄水場～農業者研修センター	0.2km	0km	2.4km	2.6km	8%
計	0.2km	0km	2.4km	2.6km	8%

6 美生簡易水道における耐震化の状況について

①美生簡易水道 急所施設

美生浄水場、美生配水池内各施設については耐震診断未実施

※施設の老朽化に伴い、水源を含め上水道との統合を計画していることから耐震診断調査未実施。

送水管（美生浄水場～美生配水池間）1.6 k mについては、耐震性能を有している。

②美生簡易水道 美生配水池から避難所等の重要施設に接続する管路

区 間	耐震管延長	耐震適合管延長 (耐震管除く)	耐震適合管以外 (耐震化が必要な管路)	計	耐震適合率
美生配水池～美生コミュニティーセンター	0km	0.8km	4.8km	5.6km	14%
計	0km	0.8km	4.8km	5.6km	14%

資料 4



7 今後10年間の整備計画について

① 上水道区域

- ・ 急所施設である坂の上第1配水池から芽室浄水場までの送水管を整備。
- ・ 各重要施設の内芽室浄水場から公立芽室病院までの区間、総合体育館、芽室消防署、芽室西小学校に設置している耐震性貯水槽までの区間の一部を整備

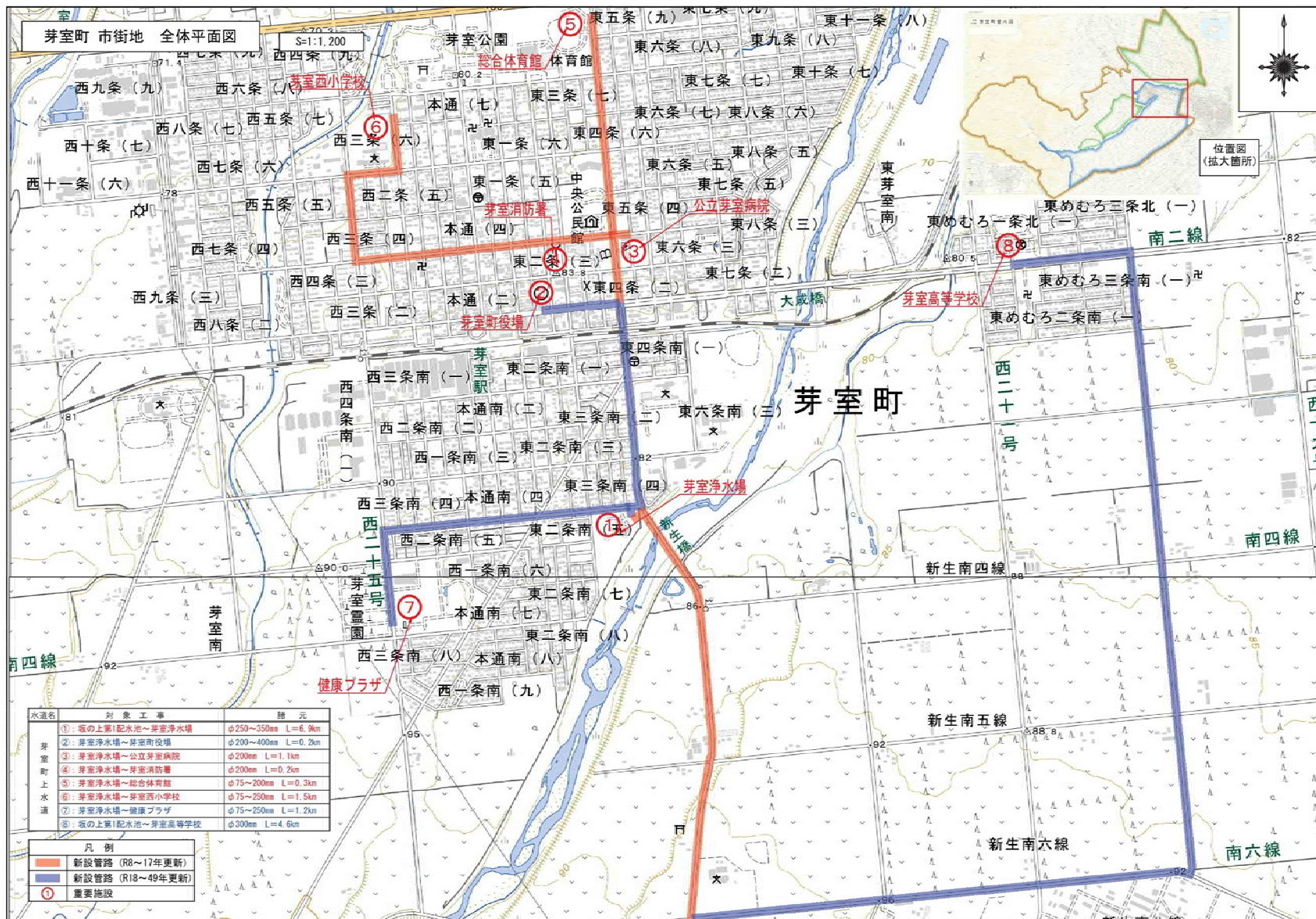
区 間	整備延長(耐震化)	耐震化適合率の推移	概算事業費(百万円)
送水管 (急所施設)	5.5km	3%→80%	2,189
配水管 (各重要施設)	2.4km	14%→29%	416

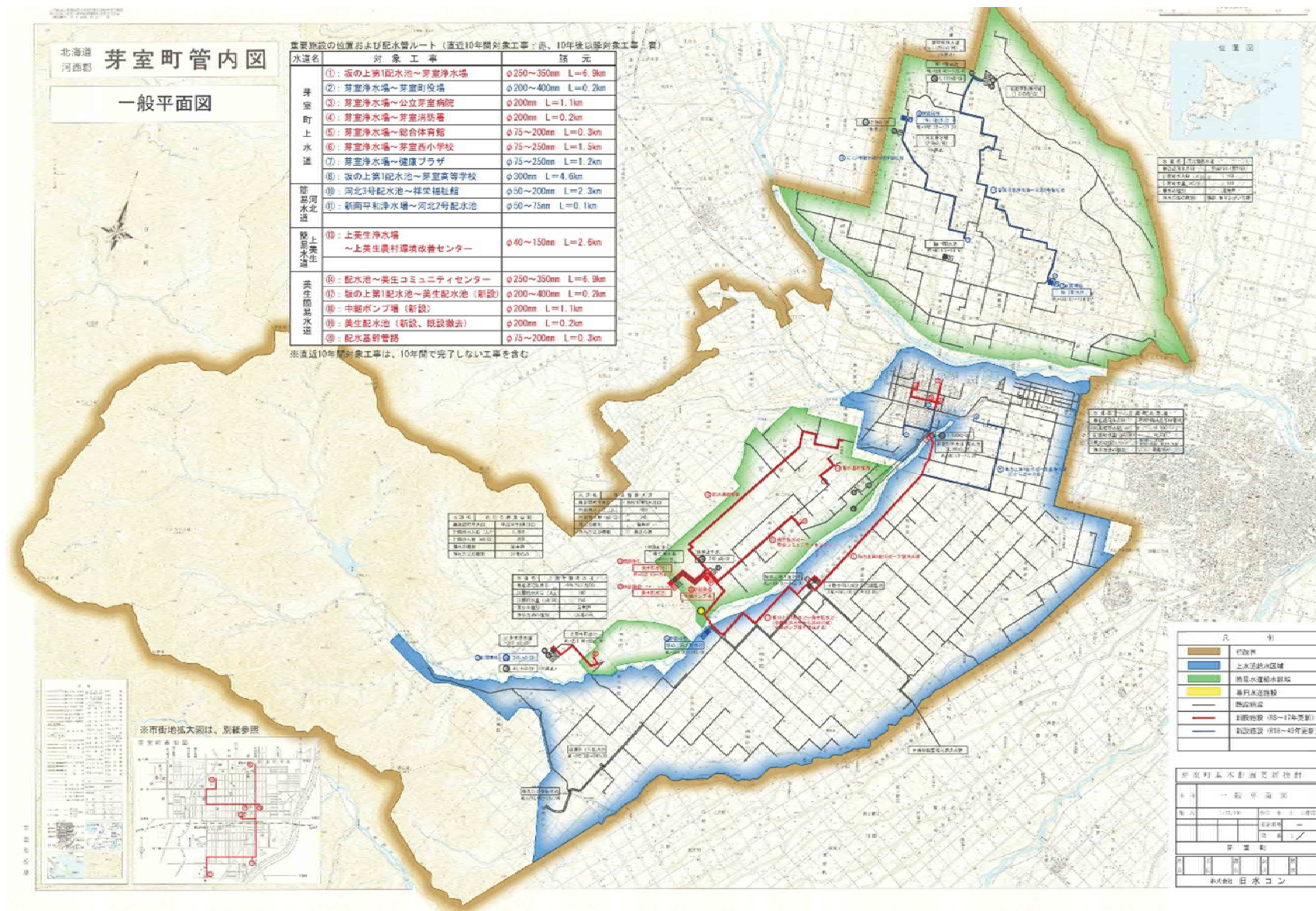
② 簡易水道区域

- ・ 上美生簡易水道については上美生浄水場から上美生農村環境改善センターまでの区間の一部を整備。
- ・ 美生簡易水道については、水源を含めた上水道統合を老朽施設の更新及び耐震化と合わせて整備。

区 間	整備延長(耐震化)	耐震化適合率の推移	事業費(百万円)
配水管 (各重要施設)	3.5km	72%→82%	238

資料 4





8 今後の予定について

『計画策定スケジュール』

項 目	1 2 月	1 月	2月	3月
水道事業施設整備基本計画の策定	改定の要旨	原案作成	原案確定	改定完了
各種手続き	委員会説明		パブコメ	HP公開